

日本健康心理学会第29回大会プレセミナー
第3回 ヤングヘルスサイコロジストの会シンポジウム

健康心理学の面白さ

企画者
日時
場所

ヤングヘルスサイコロジストの会
2016年11月18日(金)17時-19時
岡山大学 津島キャンパス
文法経講義棟19番教室

司会者 安仁屋文香(琉球大学大学院)



話題提供者



河村直彦(山口大学大学院)

「フレーミングを適用したヘルスメッセージ作りについて」

高井真佐代(熊本機能病院併設熊本・健康体力づくりセンター)

「アドヒアランスの視点から」



稲垣和希(筑波大学大学院)

「ハイパフォーマンスを引き出すための”身心”の自己調整プログラム」

磯和壮太郎(大阪大学大学院)

「考え込み型反応と認知的統制が抑うつに及ぼす影響」



指定討論者 小沼佳代(早稲田大学大学院)



ヤングヘルスサイコロジストの会は、健康心理学の研究や実践を志す、若手研究者の交流の場・機会づくりを目的として設立された会です。学会大会の前日に若手研究者によるシンポジウムを開催致します。本大会では、「健康心理学の面白さ」という視点から自身の研究について、4名の若手研究者に話題提供いただきます。どなたでもご参加いただけます。終了後はグルメ企画ツアーを予定(主催:岡山大学学生)しております。

皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

問い合わせ先

世話人・上野雄己(日本学術振興会特別研究員PD) yukitf0111@gmail.com

世話人・松井智子(日本学術振興会特別研究員PD) tmk@grappo.jp